

夜間学校

西成区萩之茶屋ス-5-23
解放会館ス階 全日・半日・夜間
連絡先 釜ヶ崎夜間学校

みんなで作ろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

今夜7時から
西成市民館3階
毎週金曜日

日雇健康保険廃止

大阪府庁まで、玉出社会保険

事務所まで、さらには、厚生省

国会まで石はとどくか?

日雇健康保険の廃止が確
定的である。

現在、日雇用保険の手

帳に印紙を貼って、日雇健

康保険をみなし適用。で利

用している仲間は、大阪府

民生部によれば約九千人と
いう。

日雇健康保険の手帳に日

健の印紙を貼って、日健を

利用しているのは、約九十

人である。

ようするに九千人近くの
仲間の健康保険がとりあげ
られるのだ。

今はダブルの資格があつ
て、みなし適用。で日健

にスタンプが押してあれば、
百円を払うだけで医者にか
かれる。

七月からは、救急車に乗
る以外には、最任三万九千

円の準備がなければ医者に
かようことができないし、

三万円なければ入院するこ
とができなくなる。

七月からは健康保険の印
紙を貼らなければ、有効な

ものとして使えなくなるか
らだ。

釜ヶ崎では業者でない人
夫出しが大手を振って歩い
ている。人夫出しが健康保

険の印紙を貼ろうとするわ
けがなく、我々は働いても
印紙を貼ることができない。

大阪府、厚生省は、釜ヶ
崎九千人の日雇労働者が困

り抜くことを充分知ってい
ながら、日雇健康保険を廃
止するのだ。

よくんば印紙を貼れたと
しても、医療費を一割負担

しなければならなくなる。
これは釜ヶ崎だけにか

られた攻撃ではなく、全労
働者かけられたものである。

行政は、就労申告書を取
り上げ、冬の臨時宿泊所を

縮小。正月三ヶ日の受付を
せめ、さんざん我々を苦し

めるだけで、仕事はこせ
の声には耳をかさうとな

い。二二で闘いに立たぬは……

雑談大会盛況活況

興味津々!

前回は特にテーマを決めずに、自由に、出たとこ勝負の雑談大会でした。おもしろい話に深刻な話、いろいろと出ましたが、参加者以外の人にとっても無縁でない話はないはず、というのは、思い込みが強すぎるでしょうか。

雑談 その一

昔、東京オリオンピクが終って間なしに、横浜で、焼イモ屋やっていたことがあ
るんや。一日、当時の金で
一万円くらいになったけど
きつかった。今はライトバ
ンなんか使とるけど、当時
はみんなリヤカーや、一俵
二十キロくらいのイモを四
俵つんで、その上マキもつ
むから、百キロ近いもんや
ハマは山が多から、パン
クも多かったし。
土方と同じように、焼イ
モ屋も、親父にロビンネサ

れるんかし。
「いや、親父に払うのは
イモ代とクルマつりヤカ
ーし代だけでええし、人
集めもくづてでやった。
坂はきついで、夕日より
すづらんゲタの方がええ
と思たし」

雑談 その二

「飯場から帰って来たば
かりやけど、雪の中の仕
事はえらいもんや。軍手
の二組、二組では間に合
わへんで」
「セニターの2階からは
なかなか人はいってない

ようやなし
「一人とかで、少ない夢
集やから、どこでも行
きにくいと思っ」
「飯場に行くのは、ヤッ
ぱり知らん者同士ども、
大勢でいきたいもんや」
「それが人間やな、飯場
に行ったら、仕事をす
か、しがないかのおたつし
かないんやけどな」

雑談 その三

「その同じ飯場について
同じようには事しても
全然しやべいへん人がお
るで」
「ドヤでもそうや、八年
くらい、いっしょにおつ
ても話し声をきいた事
ない人、おるで」

「部屋から全然音がきこ
えてたえへん事も多い」
「生活が苦しかったり、
パチンコに負けたりした
ら、自然と口も重なるも
んや」
「いや、昔は若かったこ
ともあるけど、メシ代の
うても、昔にならんか
た」

「人間同士のつながりが
おかしくなってる」
「講もおもしろくないと
思てるんやけどな」
「外の社会でもそうや」
「飲むだけの人間関係は
いくらでもできるけど、
本当の友達はおめへん」
「やっぱりリウマチ病やなし
話、は次から次へと出てき
て、いつの間にか九時に